

漁業用V型片爪金錨採用事例

2016.8.9

合同会社中村技研工業

港湾整備事業（兵庫県） 船舶係船用置き錨への採用

県土整備行政推進事業における簡易係留施設整備工事を行い漁業・海事関係者及び船舶の安全を確保する港湾工事事業にて弊社 V 型片爪金錨 VRS-75（75kg）が採用されました。



係船用錨採用条件

種別	片爪金錨
重量	100 kg 以下
把駐力	7.72KN 以上
把駐係数	砂質土系地盤にて 20 相当
備考	安全率 1.2、牽引傾斜角 18 度を考慮



現地港湾にて主な底質場所（砂および泥）を数点選択し把駐テストを行いました。V型片爪金錨 VRS-75 は把駐力 9.8~13.7KN を確認し、他社（旧式）の錨では場所によって 9.8KN 以下で移動（走錨）する事が確認されました。港湾内の水面上昇を+3.5m まで考慮し、最も厳しい条件での安全性が確認され、これによりV型片爪金錨 VRS-75 の採用が決定しました。

V型金錨は性能を強化する事で小型化や利便性を向上させ、施工数を減らし工事コストの削減にも貢献できます。

